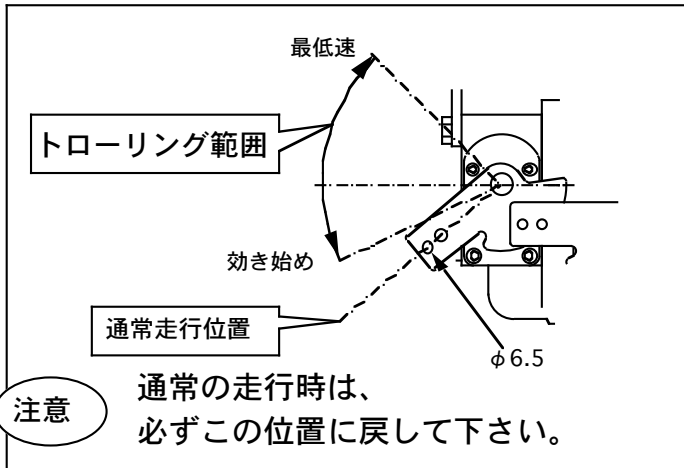


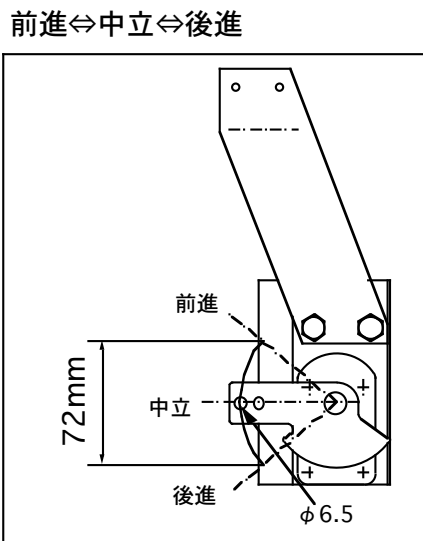
スタンドドライブ用クラッチ

DM90/80/60/40用 トローリングバルブについて



トローリングは、エンジン回転数が700rpm以下で使用して下さい。

このトローリングバルブは、ガバナ機構を内蔵いたしていません。従って負荷の変動に関わらず一定微速を得るような機能はありません。

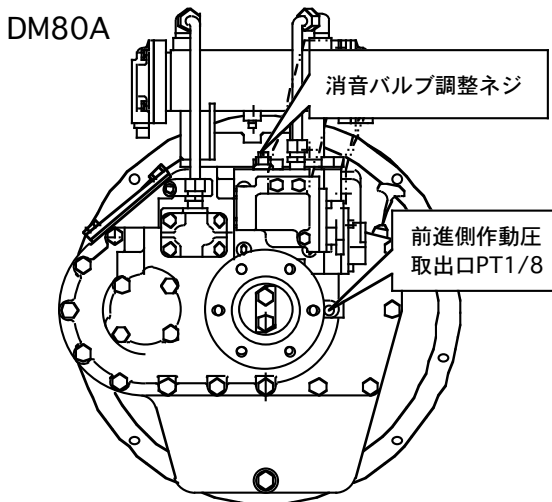


このトローリングバルブは、消音バルブが正常に設定されていないと、作動が不安定になります。

もし、整備後の試運転等でトローリングのレバーを操作しても動作が安定しない場合は、以下の要領で消音バルブを再調整してみてください。

消音バルブについて

DMシリーズのクラッチには、スロー回転でクラッチを入れた際のガラ音を抑えるため、作動圧を制御して摩擦板をソフトに押える消音バルブを標準装備しています。



工場出荷時の設定値
0.3MPa(3Kg/cm²) / 600rpm (油温60℃)

調整要領

通常は、工場出荷状態でご使用下さい。
整備等で再調整される場合は、以下を参照願います。

- ①通常の調整範囲は、右にいっぱい締め込んだ位置から1.5~2回転左に緩めた辺りです。
- ②調整ネジを左に回すと圧力が下がり、ガラ音が減少します。
- ③ただし回し過ぎるとクラッチの入りが遅くなります。

調整後、そのセットで前進走り作動圧が
1000rpmで0.8MPa (8Kg/cm²) 以上
最高回転で1.7Mpa (17Kg/cm²) 以上
であることを確認して下さい。